

## データ資料18 関西電力(株)舞鶴発電所環境保全協定遵守状況(19・20年度)

### (1) 大気関係

項 目		単 位	協定値	19年度実績	20年度実績
硫黄酸化物	年間総排出量	10 <sup>3</sup> Nm <sup>3</sup> /年	1,523	264	339
	時間当たり最大排出量	Nm <sup>3</sup> /時	255	82	74
窒素酸化物	年間総排出量	10 <sup>3</sup> Nm <sup>3</sup> /年	1,457	360	435
	時間当たり最大排出量	Nm <sup>3</sup> /時	244	94	78
硫黄酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m	49	36	32
	排出口最大濃度(2号機)			—	—
窒素酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m (残存酸素濃度6%換算値)	45	36	30
	排出口最大濃度(2号機)			—	—
ばいじん	排出口最大濃度(1号機)	g /Nm <sup>3</sup> (残存酸素濃度6%換算値)	0.009	0.002	0.005
	排出口最大濃度(2号機)			—	—

※1号機は16年8月から営業運転開始、2号機は22年度から営業運転開始予定

### (2) 水質関係

項 目		単 位	協定値	19年度実績	20年度実績	
構 内 排 水 （ 冷 却 排 水 を 除 く ）	排水量	最 大	2,750	1,735	1,702	
		平 均	1,260以下	914	1,019	
	汚 濁	化学的酸素要求量(COD)	最 大	22	6.6	2.7
			平 均	10.1以下	<1.8	<1.2
	負 荷	浮遊物質量(SS)	最 大	27.5	4.5	6.2
			平 均	12.6以下	<1.1	<1.7
	冷 量	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	2.8	<1.3	<1.3
			平 均	1.3以下	<0.9	<1.0
	却 水	水素イオン濃度(pH)	最 大	8.6	7.5	7.5
			最 小	5.8	6.2	6.2
	排 水	化学的酸素要求量(COD)	最 大	15	7.0	3.1
			日 平 均	8以下	<2.1	<1.2
	を 除 く ）	浮遊物質量(SS)	最 大	15	8	7
			日 平 均	10以下	<1	<2
質	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	1	<1.0	<1.0	
		最 大	13.5	3.6	3.7	
冷 却 排 水 の 排 水 量		最 大	10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日	6,307	3,080	
取 水 ・ 放 水 の 温 度 差		最 大	℃	7以下	6.7	

※「<」は、定量限界値未満のデータ（またはこれを含むデータから算定された値）に付している。

(注) 「関西電力(株)宮津エネルギー研究所公害防止協定遵守状況」については、同施設の発電設備が16年4月から休止中のため、19年度版環境白書から掲載していません。